



去る12月12日、教育文化部会による日本の文化、伝統、言語を取り入れた授業および活動を行う学校を対象とした支援事業、「Japan Enrichment Grant (JEG)」の授与式が行われた(詳細はp.8)

2-3 アメリカで活躍するJBA会員企業インタビュー●ESP Guitar Company

4-5 第216回JBAビジネスセミナー報告

「ロボットと共存する社会」

6 ミキサー (異業種交流会) 報告

7 新入会企業紹介

8-11 各部会からのお知らせ/北海道胆振東部地震、平成30年台風第19、20、21号被災地への義捐金について

12 2月・3月のJBAイベントカレンダー

<http://www.jba.org>

1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248
Phone : 310-515-9522 Fax : 310-515-9722

アメリカで活躍する JBA会員企業 インタビュー

File
#7

ここアメリカで活躍するJBA会員企業の、アメリカ進出の歴史や事業内容、今後の展開などに迫るコーナー。

同社のこれまでの歩み

- 1975 ● 2月:東京・渋谷区に株式会社イー・エス・ピー設立
- 1981 ● 3月:ニューヨークにESP-USAを設立
- 1990 ● 6月:LAのギターメーカー、シェクターUSAを買収
- 1992 ● 3月:中国・黒竜江省鶴西にESP-CHINAを設立
- 1995 ● 1月:ハリウッドの音楽学校「MI (Musicians Institute)」を買収。米国MIの日本校「MIジャパン」を東京、大阪、名古屋、仙台などに随時開校
- 1997 ● 6月:LAの日本語放送局UTBを傘下に収める
● 9月:LAの有名俳優学校「Theatre of Arts (TOA)」、特殊メイク専門学校「Elegance International」を傘下に収める
- 2000 ● 7月:東京渋谷に「MIジャパン」新校舎完成
- 2005 ● 4月:総合エンターテインメント専門学校「ESPエンタテインメント」を大阪に開校
- 2018 ● 9月:ハリウッドにライブハウス「LIVE HOUSE」をオープン

ESP Guitar Company

本格的なオーダーメイド・ギターメーカーとして、アメリカで不動の地位を確立しているESP Guitar Company。エンタメ教育事業にも力を入れるなど、多角的に事業展開する同社の創業者、渋谷相談役に話を伺った。

一貴社のアメリカ進出までの経緯を簡単に教えてください。

弊社の創業は1975年。それまで河合楽器製作所、ヤマハ、フェルナンデスと楽器業界一筋でやってきた私が独立し、東京の渋谷で楽器店を始めたのが最初です。初めは普通の楽器店でしたが、79年より国内初の高級エレキギターのフルオーダーメイドサービスを開始。これが現在のESP Guitar Companyのギター事業の原型です。設立当初から「ギター業界で成功するには、ロックやブルースの本場、アメリカへの進出が不可欠」という考えがあり、81年、「アメリカで音楽と言えばここしかない」と、ニューヨークに現地法人を設立しました(95年に米国本社をLAに移動)。

一アメリカにおいて高級ギターメーカーの地位を確立し、売上も右肩上がりて推移している貴社ですが(2017年度、北米におけるギター事業の売上は2820万ドル)、その要因は?

最初はニューヨークの楽器店やスタジオが集まるMusic Rowと呼ばれるエリアにオフィスを構え、とにかくなるべく多くのスタジオマンやミュージシャンたちに弊社のギターを使ってもらいました。ギター専門誌な

どに広告も出しましたが、何より実際に使って品質を認めてもらい、口コミで評判が広がっていったのが一番大きかったです。86年頃に有名ギタリストのジョージ・リンチ、メタリカのカーク・ハメットと契約すると、全世界に弊社の名前が知れ渡り、売上も急増しました。ただ、米国進出後10年間は赤字経営続き。そこで、従業員に危機感を持たせるため、「プロフィット・シェア・プログラム」を導入しました。これは、給与は30%削減しつつ、会社の純利益の30%を従業員に還元するというものでしたが、導入後、10カ月で黒字へと転換しました。また、90年に買収したLAのギターメーカー、シェクターも、5年ほど極度の赤字状態。そこで、「利益を出したら最初の半年間は利益の80%、その後も50%を分与する」という案を提示したところ、4カ月後には2万ドルの利益をもたらしました。それからは売上、利益共に順調に推移しています。アメリカ人には、はっきりとした目標を与えないとダメだと悟りましたね。

一アメリカにおける教育事業について教えてください。

アメリカ進出後、日本では83年のギター製作技術を教える学校の開校を皮切りに、

極上の和食、いせしま。

Ise-shima
at the MIYAKO

都ハイブリッドホテル1階
(310) 320-6700
www.ise-shima.us

トランスとダウンタウン 都ホテルは2つのチョイス。

MIYAKO HYBRID HOTEL
都ハイブリッドホテル トランス・カリフォルニア
21381 S. Western Avenue, Torrance, CA 90501
Phone: (310) 212-5111 Fax: (310) 212-5112
www.miyakohybridhotel.com

MIYAKO HOTEL LOS ANGELES
都ホテル ロサンゼルス
328 E. First Street, Los Angeles, CA 90012
Phone: (213) 617-2000 Fax: (213) 617-2700
www.miyakola.com

ご宿泊はJBA会員企業特別料金をご利用頂けます。詳細は各ホテルへ直接お問い合わせください。



お話をうかがったのは

しぶやひまたけ
渋谷尚武さん

ESP Guitar Company 相談役。
河合楽器製作所、日本楽器製造
(現ヤマハ)、フェルナンデス勤務
を経て、1975年にESP設立。
95年に渡米後、特殊メイクの専
門学校やダンス学校などを次々と
買収し、ハリウッドでエンタメ教育
事業を幅広く展開する。



ハリウッドの中心に居を構えるMI。ここ数年はアメリ
カ人より留学生(特にアジア)の割合が多い。



その品質の高さで世界中に
ファンを持つESPのギター。



最新鋭の音響設備を誇る同社のライブハウスは、その名も「LIVE
HOUSE」。今後、さまざまな展開が期待される。



「オーソドックスなESPに対して、より過激で"チンピラ"なイメージ」(渋谷さ
ん)というギターブランド、シェクター。

84年にはミュージシャン育成学校、85年
にはピアノ技術者育成学校を立て続けに
開校し、経営していました(87年に「ESP
ミュージカル・アカデミー」として統合)。
この教育事業がうまくいく中、「世界のギ
ター市場は推測で1000～1500億円程
度。これ以上大きく伸びることは期待で
きないから、音楽に加えて演劇やメイク
など、エンターテインメント全般の学
校経営に力を入れていきたい。それも
日本だけでなくエンタメの本場、ア
メリカで勝負したい」と考えるよう
になったんです。そんな折、ハリ
ウッドの有名音楽学校、MI (Musicians
Institute) が潰れそうだという話が入
ってきたため、95年、買収を決意。MI
は赤字経営だったこともあり、前述の
シェクターと共に陣頭指揮を取るべく
、同年に渡米しました。まず手を付
けたのはカリキュラム。同校は元タ
スタジオミュージシャン養成学校だ
ったのですが、コンピューター技術
の発達でスタジオミュージシャンの
仕事は激

減していました。そこで、アーティスト
ミュージシャンの育成に力を入れたカリ
キュラムに変更し、赤字脱却への第一
歩を踏み出しました。しかし、私の日
本からの赴任を聞き付けた従業員た
ちが労働組合を結成。赤字状態だとい
うのに賃上げを要求してきました。た
だ、「自分は経営難の学校を買って、む
しろ従業員の仕事を守っている」と、
断固譲りませんでした。そんなこと
もあり、紆余曲折あって経営が思うよ
うにいくまで16年もかかってしま
いましたが、今は順調。ハリウッド
では「極悪人」、楽器業界では「ミ
スターコブラ」なんて呼ばれるよう
になってしまいましたが(笑)、光栄だ
と思っています。アメリカで仕事を
するにあたっては、人に好かれよう
と思っただけはダメ。主張すべきこ
とはしっかりと主張すべきなんです。
MI買収後は、メイク学校、ダンス
教室、俳優養成学校、日本語放送局
UTB(現在はサービス終了)なども
買収し、ハリウッドのど真ん中に
音楽・エンタメ教育の拠点、“キャ

ンパス・ハリウッド”を築き上げ、現
在に至ります。また、MIは日本校も
各地に開校し、ハリウッドの教育を
日本に還元しています。

—今後の展望を教えてください。

18年の10月、キャンパス・ハリ
ウッド内にライブハウスを建てまし
た。日米の学生たちの腕試しの場
にしていくほか、日本のアーティスト
も積極的に呼ぶなど、日米のエン
タメの架け橋にできたらと思ってい
ます。まずはここを軌道に乗せてい
きたいですね。また、今年からMI
で音楽の修士号が取れるようになる
ため、ますます多くの学生に入学
してもらいたいと思っています。最
後に、これはエンタメとは少し話が
ずれますが、昨今、アメリカでは
空前の日本食ブームながら、ま
ともなシェフが不足していると思
っています。このままではこれ以上
の日本食普及は望めないで、ア
メリカ人に日本食の基本をきちん
と教えられる学校を作れたらと、
水面下で計画を練っています。



FDA・各種規制対応

- ・FDAコンサルティング(食品、化粧品、薬品、医療機器、福祉機器、放射線、動物)
- ・EPAコンサルティング(TSCAレポーティング、ペスティサイド登録など)
- ・UL, CE, VOC, AAFCO他各種登録

米国進出事業企画

市場調査、販売ネットワーク構築、日米間M&A、合併事業、米国撤退業務引継ぎ、事務所貸出



Phone: (310) 538-3860 email: info@globizz.net

お問い合わせは宮尾迄。

1411 W. 190th St. Suite 200, Gardena, CA 90248, U.S.A.
(株) グロービッツ www.globizz.net

企画マーケティング部会
第216回
JBAビジネスセミナー

ロボットと共存する社会

去る11月28日、トランスのMiyako Hybrid Hotelで第216回JBAビジネスセミナーを開催した。セミナー講師は、SoftBank Telecom America Corp.の中村浩一郎さん。サービスロボット分野のグローバル事業開発に携わってきた経験から、サービスロボットに焦点を当て、市場や課題、具体的なユースケースなどについて解説した。

【講師】

中村 浩一郎さん

Director of Business Development, SoftBank Telecom America Corp.。アメリカ生まれ。ノースカロライナ州立キーナンフラグラー・ビジネススクール卒業。香港駐在、アメリカ留学を経て、2008年ソフトバンクグループ（株）入社。中国駐在を経て、2015年ロボット事業に参画。2018年より現職。



今後ますます期待される サービスロボット市場

「20年前、Appleと言えば果物のこと。当時、コンピュータの容量は1ギガバイトでしたが、今、私が所持するMacBook4は1テラバイト。なんと約1000倍です」と口火を切った中村さん。わずか20年足らずで情報通信技術が急速に発達した理由として、日本の総務省は、①端末の小型化・多様化、②端末通信速度の超高速化、③ストレージの大容量化の3つの要因が相互に影響していると分析している。中村さんは10～30年のスパンで見ると想像もできない将来があるとし、技術の進化は「ロボットと共存する社会」にもつながっていく、と説いた。

現代のロボットをサービス分野で見ると、コミュニケーションロボット、案内ロボットなど大きく20に分類され、現在237種類が活躍している。経済産業省の調査によると、サービス分野のロボット市場は、2035年に5兆円。ロボット市場全体の50%を占めると予測している。国際ロボット連盟の調査でもこの市場の成長は地域を問わず同じ傾向にあり、世界の工場稼働するロボット台数は、2020年までに300万台に達する見込み。向こう3年間で130万台の市場があるという。特に中国が需要を牽引し、日本はロボット生産国として生産能力を増強していくという。

そんな中、「ロボット市場には誰にでも参入するチャンスがあります」と中村さん。ロボットをビジネスの切り口で見た際に、8つの役割（企画、要素技術、製造、運用、保守、販売、コンテンツ・アプリ、アプリプラットフォーム）があるが、要はこの中で自社がやること、やらないことを決めればよいというのだ。「例えば弊社のロボット、Pepperは、我々だけで開発、製造、販売、

運用、補修、アプリ開発をしているわけではありません。私たちは約200社にもおよび認定デベロッパーとの懸け橋となるマッチングサービスの仕組みを作り、ロボットのサービスにおけるエコシステムを作ろうと取り組んでいます」。

続いて、ロボット開発関係者がロボットの新しいビジネスに寄せる期待には、人間の幸福（笑い、癒し、悲しみからの解放）、難題解決（うつ病、アルツハイマー病）、論理的思考力（教育）、社会問題解決（高齢化社会）、企業課題解決（生産性向上）などがある、と話した中村さん。「今年、ロボット関係者とディスカッションする機会がありました。ロボットビジネスの実現に向けては、費用対効果、スピード感の持続、グローバル展開の際に起こりえる問題など、多くの課題があります。そんな中、大きなポテンシャルを持つロボットビジネスは、自社だけでなく他社の技術やサービスを取り入れることが必要。それにより、ロボットのパフォーマンスが上がるのではないかと。現時点では妄想の域を出ないですが、熱い議論が交わされました。やはり、ロボットビジネスにはロマンがありますね」。

ここで中村さんは、Pepperについて詳しく説明。人間の感情を理解して自ら動くロボットを作るという発想から、同ロボットが誕生したと語った。「人間の感情と直結する声や表情などの音声・画像データと、さらにそれ以外のインプットを掛け合わせ、ロボットに人間の感情を認識させよう。またロボット自身も周囲との関わりで感情が変化する。例えば放っておくと落ち込み、褒めると明るくなる、そんなビジョン先行でPepperの開発が始まりました」。2010年に構想が始まり、2013年、初のプロトタイプを製造、そして2015年に満を持して市場に投入したものの、ローンチ1年後

1973年、残業をしているアメリカ人の割合は6%

2016年、アメリカ人の26%が働きすぎと回答

ムダな業務、
そろそろやめませんか。



kintone

<https://www.kintone.com/jp>

には批判的な意見が出た。しかし、一方で「プロダクトアウトのコストを払って初めて、マーケットインの新産業が立ち上がる」という意見もあったという。「プロダクトアウトとは、消費者のニーズよりも、作り手の理念等を優先させること。消費者は必ずしも欲しいものを明確に知っているわけではなく、形のある商品が出てから欲しいかどうかを判断します。そもそも、顧客が特にロボットを欲しいと思っていないのに、ロボットを投入することを決めたのですから。作り手には創造的な商品を作り出すと同時に、新しい価値を顧客に伝えるためのプロモーション能力が必要なのです」。

サービス分野ロボットのユースケース

次に、中村さんは、サービス分野のロボットがどのように利用されているか、具体的な例を挙げて解説。倉庫業、リテール業、製造業向けの「自立走行ロボット」をはじめ、人材不足・高齢化を解消する業務用「ロボット掃除機」、リテール業向けでドア・ツー・ドアの配達サービスを行う「ラストワンマイルデリバリー自立走行ロボット」、さらに「バリスタロボット」「人型ロボット」「犬型ロボット」「遠隔操縦人型ロボット」「全自動衣類折りたたみ機ロボット」などを紹介した。「『バリスタロボット』は、スマホで注文するとロボットがコーヒーを淹れてくれます。完全な自動化はまだですが、以前、私がこのロボットを導入している店に行った際にあった不具合が、次に行った時は改善されていました。日々改善して精度を高めているんですね。人型ロボットでは“ASIMO”（ホンダ）が有名ですが、自立するために必要な要素を備えていました。犬型ロボット“Aibo”（ソニー）は、2018年にリバイバル発売されましたが、ペット用

途に加え、現在は企業の受付、病院の待合室、介護施設など法人にも広く導入されています。また、ボストン・ダイナミクス社の犬型ロボットは、日本の建設現場ですでに実証実験が始まっています。人に危険を及ぼすようなエリアで代替活用することで、安全面の向上、作業員の少人化、高い効率化を目指しており、来年の8月以降には本格活用も考えているそうです」。

さらに中村さんは、建設業や災害支援向けに開発された遠隔操縦人型ロボット“KanaRobo”（アストラテック）について言及。「汎用機を“ラジコン”に変えるロボットです。例えば工事現場にロボットを運び、そこにあるショベルカーに設置すれば、遠隔操縦できるようになるというもの。コントローラーは本物と変わらないコックピット型を採用しているので、正確な操縦が可能です。また、ヘッドマウントディスプレイで現場の状況をリアルに視認できます。作業員は使いなれたショベルカーだからこそ数センチ単位の作業ができるわけで、コントローラーがタブレットだったりするとそうはいきません。また、使い方を覚えるのも大変です。しかし、コックピット型なら作業員にとってリアルに近い。今後、どんな現場においても、ロボットを完全に無人化・自動化するにはもう少し時間がかかります。そんな中、これからの数年は現場の人にも受け入れられる、人に寄り添うロボットが一つのステップとして必要で、これがないとロボットは普及していきません。そういう意味で、これは三方良しの事例だと思います」と話した。

ロボット（超知性）と人間の共存社会

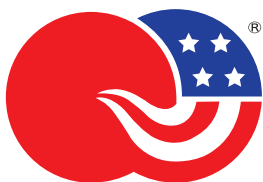
最後に、中村さんはよく聞かれる質問として、ロボット導入のメリットや、人間への影響などを回答と共に解説。中でも「ロボッ



ロボット開発の最新動向を知れるセミナーとあって、多くの企業が足を運んだ。

トは雇用を奪うか」という問いに対しては、「シンギュラリティとは、コンピュータが人類を超える日と定義しています。人間の脳細胞と同じ機能を持つのがコンピュータのトランジスタですが、2018年には1チップの中にトランジスタが300億入るようになり、これが人間の脳とのクロスポイントだとしていました。現在、部分的には人工知能が人間を上回ることもあります。全ての分野で人間の脳を超えたわけではありません。しかしこれからも人口知能の進化は加速するでしょう。重要なのは、人間に何ができるか考えること、そして来たるべき時代を理解することです」と回答した。シンギュラリティを考えると、人工知能、スマートロボット、IoT (Internet of Things) が鍵となる。IoTの時代を迎え、2010年時点でインターネットにつながるデバイスを1人が平均2台持っていたところが、30年後には1人が約500倍のデータポイントを持つようになるという。「これをビッグデータ化して人口知能に搭載すれば超知性となり、医療、建設、交通など、あらゆる産業に良い影響をもたらすでしょう。ロボットの開発は、人間の幸せにつながっている。ロボットと人間が真に共存をする時代を目指して、これからもロボット事業に取り組んでいきたいです」と締めくくった。

北川 & イバート法律事務所



KITAGAWA & EBERT, P.C.
(949)788-9980 日本語でどうぞ。
www.JAPANUSLAW.COM

With Lawyers Licensed in Multiple States Including
CALIFORNIA • TEXAS • NEW YORK • GEORGIA • NEVADA • U.S. PATENT • WASHINGTON DC
 北川・イバート両弁護士ともにMartindale-Hubbell Peer Reviewにおいて“AV PREEMINENT” (法的能力・道徳性) 評価

WALL STREET JOURNAL, Chicago Tribune, Los Angeles Times 弊社勝訴が各誌にて紹介

必勝・難題解決のプロ・良心的

- 訴訟・仲裁・裁判・債権回収
- 契約法・ビジネス取引・流通
- 雇用法・残業・セクハラ・RIF
- 資産売却・M&A・無税法人再編成
- 不動産・リース・建設・売買
- 税務争訟・遺産・相続

北川 リサ 美智子 弁護士 京都大学法学修士
 東京大学法学研修
 CALIFORNIA, TEXAS, NEW YORK, GEORGIA 連邦最高裁判所認可弁護士
 (MAIN) 300 SPECTRUM CENTER DR. SUITE 960, IRVINE, CA 92618-4998
 (TEXAS) (BY APPT.) 5851 LEGACY CIRCLE, 6TH FL., PLANO, TX 75024



「普段は北カリフォルニアにいますが、1、2週間に一度は仕事で南カリフォルニアを訪れています。JBAに今年の夏に加盟したばかりで、ミキサーは今回が初めての年で楽しみにしてきました」(Systema America Inc.の田中さん)、「いろんな日系企業さんと交流したいです」(Pasona N A, Inc.の久保田さん)、「皆で食事をしながら友好を深められればいいですね」(PDM CERTIFIED PUBLIC ACCOUNTANTSの酒井さん)。

「ダウンタウンでのイベントは初めて。お会いしたことのない会員さんとの出会いが楽しみです」(World People USA, Inc.の田村さん)、「コスバもよく、色んな方とお会いできる楽しみがありますね」(ASAHI GAKUEN Los Angeles Japanese Schoolの岩井さん)。



「5月に仙台から赴任してきたばかり。JBAイベント初参加です」(KAMEI NORTH AMERICA CO., LTD. のタルストラさん)、「赴任して3カ月。JBAで交流を深めたいです」(Stanley Electric Sales of America, Inc. の金子さん)、「久しぶりにミキサーに参加しました。色んな方とのネットワークを広げたいです」(DCM Creations, Inc. のイガラシさん)、「本社はニューヨークなので、イベントになかなか参加できないのですが、しばらくLAに滞在するので、ぜひネットワーク作りに励みたいです」(NHK Cosmomedia America, Inc. の金光さん)。

企画マーケティング部会

ダウンタウンLAでミキサー(異業種交流会)を開催!

去る12月14日、ダウンタウンLAにあるJACCCガーデンルームにて、2018年最後のミキサーを開催した。今回は着席形式。美しくライトアップされた日本庭園を望みながらゆったりと食事と交流を楽しめたと、参加者からも好評を博した(皆さんのお名前は左から)。

「会場が事務所に近いのでよかった。まだアメリカに来て間もないので、ネットワークを広げたいです」(HUF Worldwideの山本さん)、「さまざまな業種の方と交流できる非常にいい会だと思います」(interesse international inc.の菊池さん)、「ダウンタウンでのネットワークとコミュニケーションを広げたいです」(SoftBank Telecom America Corp.の矢吹さん)。



「ミキサーは2回目。日系企業とのコネクションを増やして、アメリカ赴任中だけでなく日本に帰ってからもビジネスにつながるような関係が持てたらよいですね」(SoftBank Telecom America Corp.の花形さん)、「10月末に渡米し、初の日系交流イベントです。日本の企業との輪を広げたいです」(HAYAKAWA USA CORPORATIONの鶴見さん)。



「誘われて参加しました。初めての年で楽しみにしてきました」(Yamada & Partnersの岩崎さん)、「多種多様な業種の方と名刺交換して2018年を締めくくりたい。今年最後の人脈強化に励みます」(MS Research Inc.の酒井さん)、「皆さんと交流を深めたいと思って参加しました」(PACIFIC GUARDIAN LIFE INSURANCE COMPANY, LIMITEDの立石さん)。

「色んな業種の方とお話しをしたいと思って参りました」(PACIFIC GUARDIAN LIFE INSURANCE COMPANY, LIMITEDの中村さん:前列左)、「やはりLA近辺の方と親しくなれることが会の醍醐味ですね」(PACIFIC GUARDIAN LIFE INSURANCE COMPANY, LIMITEDの今井さん:前列右)、「ダウンタウンで雰囲気も違うのでいいですね。リトルトーキョーにこんな日本庭園があるのも知らなかったです」(Pasona N A, Inc.のYooさん:後列左)、「色んな方がいらっやっって勉強になりました。食事もおいしかったです」(KITAGAWA & EBERT A PROFESSIONAL CORPORATIONの北川さん:後列右)。



「リトルトーキョーのビジネス・アンジェーションの理事を務めています。皆さんにぜひリトルトーキョーの魅力を知って頂きたいですね」(M. Okamoto & Associates, Inc.の岡本さん)、「久しぶりの異業種交流会です。旧交を温め、さらに新しい方との出会いを楽しみにしています」(DCM Creations, Inc.の内山さん)、「今回初めて参加しました。色んな方と交流して自分の世界を広げたいです」(Kakimoto & Nagashimaの松山さん)。



401(k)のお手伝い、致します。

Voya Financial提供の401(k)プランを導入いただくと、
JBAメンバーの皆様にはサービスフィーを特別料金にてご提供できます。
 また、既にVoya Financialの401(k)プランを導入されている企業の皆様も、
 サービスフィーを調整することが可能です。
 興味のある方はぜひ、弊社までご連絡ください。

LPL Financial

Miho Hatori CPFA 羽島美保 Financial Advisor
 CA Lic #0F51975

www.assetplanandprotect.com

949-877-3505 teamhatori@lpl.com

Securities and advisory services offered through LPL Financial, a registered investment advisor. Member FINRA/SIPC. LPL Financial and Voya Financial are separate, non-affiliated entities.

VOYA
 FINANCIAL



「初めての参加です。北米に進出する日系企業のデジタルプレゼンスのサポートも行っているため、コネクションを広げたいです」(GO RIDE REPUBLIC, INC. のKhitrovaさん)、「たくさんの人とお会いしてほかの会社の事業を知ったり交流を深めたいです」(GO RIDE REPUBLIC, INC. のタカハシさん)。「多くの方と交流を深めて、ビジネス拡大の何か鍵になるものが見つければいいなと思って参加しました。今後も場所を問わず積極的に参加したいです」(NIPPON EXPRESS USA, INC. の飯浜さん)。



「ほかの会社との交流の機会がないので、ぜひここでネットワークを広げたいです」(Honda R&D America, Inc. の盛山さん)、「この機会に、たくさんの日本人と交流を深めたいです」(ShinMaywa (California) Ltd. のウエノさん)、「普段はサウスベイのイベントに参加しています。ダウンタウン拠点の方とお話しできてよいチャンスでした」(DCM Creations, Inc. のコバヤシさん)。

会場の様子



「シャイな人も会話がしやすいように」と、今回は着席形式を採用。途中で一回、座席のシャッフルを行った。

新入会企業紹介

会員企業様の方々と交流を深め、情報交換をさせていただきたく入会いたしました。よろしくお願いたします。

宇井崇夫さん



01

STS Innovation, Inc.

DATA

住所：22519 Hawthorne Blvd., Torrance, CA 90505
 ☎ 424-488-6511
 Web：http://sts-innovation.com, www.myjobot.com, www.usfl.com
 責任者：宇井崇夫 (Vice President)
 従業員数：8人
 他の営業拠点：Sunnyvale, CA, Vancouver (Canada)

STS Innovation, Inc. は、石川県金沢市に本社を置く(株)システムサポートの米国現地法人で、2013年に設立された。IT分野のリサーチやコンサルティングサービスを提供している。また、IT分野以外でも経理・給与アウトソーシング事業のほか、日本語情報誌『U.S. FrontLine』、在米日本人向け情報サイト『usfl.com』、求人サイト『JOBOT』などのメディア事業・人材紹介事業も展開している。

もっとSociableにならねば、との思いから、南カリフォルニアの日系企業様との交流を図るべく入会しました。よろしくお願いたします。

花輪篤稔さん



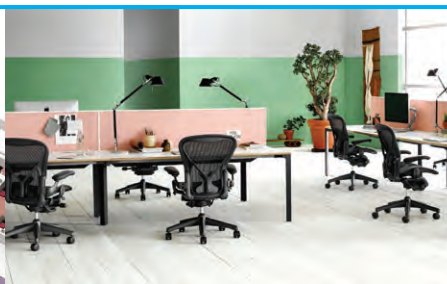
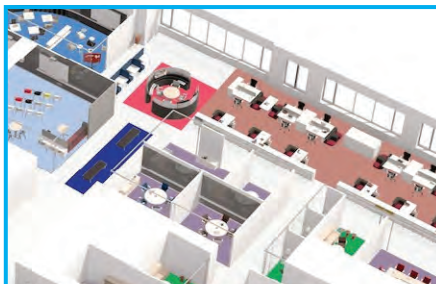
02

TOCHO MARKING SYSTEMS AMERICA, INC.

DATA

住所：4025 Spencer St., Suite 401, Torrance, CA 90503
 ☎ 310-214-3367
 FAX：310-214-3372
 Web：www.tocho-america.com
 責任者：花輪篤稔 (President)
 従業員数：2人
 他の営業拠点：東京、名古屋、中国深セン、香港

東京都墨田区に本社を構える、創業100年の刻印機メーカー、東京彫刻工業の米国法人。自動車産業をはじめ、航空、機械などの各種部品への品質管理(トレーサビリティ)に、同社の主力刻印機「MarkinBOX」や「Patmark」が多く使用されている。時代と共に刻印方式も進化し、英数字だけにとどまらずQRコードも携帯アプリから簡単に打刻できるようになっている。トレーサビリティという概念は、いまだ先進国が主流であり、北米は大きな市場。刻印というニッチな分野で販売台数世界一を目指している。



オフィスの移転・改装は「オフィス設計」

- 設計・レイアウトデザイン
- 各種内装工事
- オフィス家具
- 電話・LAN・セキュリティー
- 引越・移転作業
- プロジェクトマネジメント
- コストマネジメント



Office Sekkei

Office Sekkei America, Inc.

☎ (310) 715-1001 ✉ la@officesekkei.com
 www.officesekkei.com/us

各 部 会 からの お 知 ら せ

教育文化部会

Japan Enrichment Grantの授与式を振り返って

文：Deloitte Touche Tohmatsu・池田賢重さん

教育文化部会の4つの大きな活動(USEJ: US Educators to Japan、Japan Enrichment Grant (JEG)、教育文化活動、チャリティーゴルフトーナメント)の一つである、JEG(日本の文化、伝統、言語を取り入れた授業および活動を行う学校を対象とした支援事業)の申し込みが2018年9月末に締め切れ、その後、約2カ月間の選考を経て、29校の申請の中から22校の教育プログラムに絞り込みました。そして、12月12日水曜日、午後5時よりJBA事務所内会議室にて授与式を行いました。本年度においては、29校、

合計6万ドルを超える申請があり、各担当者が5つまたは6つのプログラムを精査。チャリティーゴルフトーナメントで各企業および個人の皆様より寄せられた寄付から約3万ドルの予算を捻出し、授与校を絞り込んでいく作業を行いました。選考に当たっては、日本の文化や歴史、伝統、言語をどのような形で教育に取り込めるか、あるいは教育を窓口にして広められるか、さらには子どもたちを通じてその家庭、コミュニティにまで影響をもたらすことができるのかといった見地から検討しました。選ばれた22校のプログラムは過年度において既にJEGを受領されたことがある活動から、初めてのものまでさまざまであり、今回9回目を迎えた本プログラムの歴史とさらなる広がりを大きく感じることができました。

授与式ではまず、録田教育文化部長より挨拶および授与者への祝辞が述べられ、その後、JEG担当部長である私、池田より部会の活動とJEGの説明を行いました。続いて、各受領者より各教育現場における活動の概要、課題、日本文化、日本語教育が置かれる現状等の紹介、情報共有が

行われました。南カリフォルニアにおいて日本語、日本文化教育を行う学校の中には、受講生徒数の減少や他言語教育との競争等の課題を抱えるところも少なくありません。そんな中、活動内容をより魅力的なものとするための工夫や情熱など、日々活動されている教育者の皆様のお話を伺うことで、日本語、日本文化教育が直面している問題が理解でき、JEGの活動並びにJBAの存在意義を強く感じました。授与式後には意見交換および歓談の場も設けられ、より深い情報交換が行われ、各教育者の皆様と部会員ともに大変ためになる催しとなりました。最後に、米国で働いている日本人として、日本語文化教育を行っている教育者の方々の活動に心より感謝を申し上げます。

ダウンタウン地域部会

「ハイキング・ゴミ拾いボランティア」に参加しての感想文

文：RICOHA USA, INC.・富澤秀樹さん

去る12月16日(日)、ダウンタウン地域



教育文化部会メンバー、JEG受領者らで記念撮影。

部会主催の2018年第2回「ハイキング・ゴミ拾いボランティア」に初めて参加してきました。私たちはニュージャージー州よりロサンゼルスに転勤してきたばかりで、全く知り合いがおらず、生活面でいろいろと不安がありました。また、初めてカリフォルニア州に住むということで、何かカリフォルニア州のために役立つことはできないかと考えていたところ、今回の企画を見つけたので、参加してみることにしました。

こちらに引っ越してからというもの、車で移動が多く、運動不足が悩みの種でした。そんな中、今回はトレッキングコースを約5マイル歩くということで参加前は不安でしたが、当日は快晴に恵まれ、また運営スタッフの方にトレッキングの知識が豊富な方々がいらしゃったお陰で、安心して参加できました。トレッキングコースには、早朝から多くの家族連れやトレラン愛好者たちが訪れていました。すれ違うたびに「Thank you」と言われ、「少しはカリフォルニア州のためにお役立ちができたかな」と思っています。

ゴミを拾いながらも、カリフォルニア州特有と言われるオイルの湧きだまりを見たり、迫力のある岩肌を見たり、トレッキングを存分に楽しむことができました。特に、快晴の中、頂上でのランチは最高でした。今回の募集内容に「体力があるお子様なら参加も可能」と書かれていました。当日数名のお子さんが参加されていましたが、我々大人よりも元気そうでした。こまめに休憩が入りますのでご興味がある方にはお勧めです。



雄大な景色を眺めながらのトレイルは最高でした。



参加者全員で記念撮影!



今回行ったのはEd Davis Park内にある約5マイルのトレイル。



皆で集めたゴミはかなりの量になり、やったかいがありました。

オレンジカウンティ地域部会

「くるみ割り人形 (The Nutcracker)」を鑑賞しての感想文

文：Mazda North American Operations・中村裕輔さん

クリスマス前の12月15日(土)にオレンジカウンティ地域部会主催の「アメリカン・バレエ・シアター The Nutcracker」鑑賞に参加させていただきました。私は2018年5月よりこちらに赴任してきましたが、以前、オーストラリア駐在時にシドニーのオペラハウスにてミュージカルを鑑賞する機会があり、それ以来、バレエ公演とオペラ公演を海外の劇場で見たいと思っており、このたび一つ目的を達成できました。

アメリカ、ヨーロッパでは「くるみ割り人形」はこの時期の定番の演目のようで、家族でそろい、子どももドレスアップして鑑賞に来られる方も多く、なるほどこれが文化

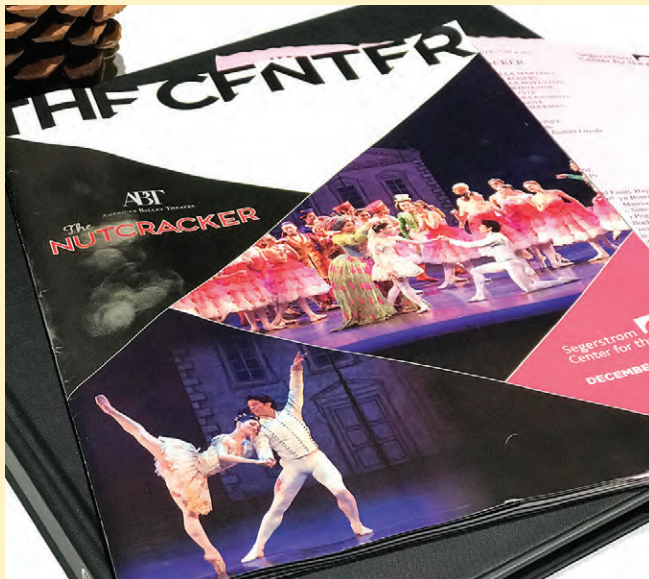
なのだなと感じることができました。また劇場も素晴らしく、クリスマスイルミネーションで飾り付けられた会場、 Segerstrom Center for the Artsがきらびやかな夜をいっそう華やかに演出してくれました。

音楽もすばらしく、パシフィック交響楽団の序曲に始まり、終始壮麗、荘厳な楽曲で気分を盛り立てられました。やはり生演奏は感じるものが違い、これだけでも来たかいがあると感じさせられます。演目は途中休憩をはさむ第一幕、二幕の二部構成。休憩時間のトイレ、お土産売り場は非常に込み合いました。グッズコーナーではツリーグッズがディスプレイされ、そこから欲しいものをカウンターに持っていくという流れ。素敵でした。

一幕はコミカルな演出でネズミやイブのパーティーの出席者、祖父の軽快な掛け合いなど、バレエとミュージカルが織り交ざり、

大変見やすくバレエ素人の私も簡単に引きこまれてしまいました。二幕はおもちゃの出演者に合わせた、さまざまなバレエが次々に披露され、あっという間に終幕のワルツに入り、気が付けば主人公がくるみ割り人形と一緒に夢から覚めるクリスマスの朝を向かえ、本当に楽しかった夢からの目覚めのような感覚になりました。

バレエ公演は初めてでしたが、意外と身近なイベントと感じられる反面、登場するダンサーの多さ、演出の構成、ブロの踊りの優雅さと大胆さなど、想像以上。劇場に足を運び、本物に触れることができた非常に良い機会でした。OCの周辺は比較的新しく、古い文化を感じることはまれですが、こういった慣習を感じることができると人生が豊かになると実感させられます。このような公演などには、これからも積極的に足を運ばせてもらおうと思います。



当日のパンフレット。見ているだけでウキウキします。



グッズコーナーに売られていたツリーグッズ。

新任の車の手配は面倒だと聞いた。間違いだった。

社用車からご家族のお車までガリバーにご相談下さい。日本企業ならではの細やかさでお応えします。

低金利ローン & 保険

新規赴任者向けのプログラムを大手保険会社と連携実現。

日本でやりとり すぐに乗れる

事前にメールでやりとりして渡米してすぐに車に乗れます。

あんしんの保証 サポートも万全

プレミアム1年保証で購入後に発生した修理代金を保証。

高額買取 いたします

売却もガリバーへ

買取累計 **13,000台**

お問い合わせ Torrance / Los Angeles / Orange Country
1-800-783-0271 法人窓口：大塚・佐藤まで
24H オンライン受付

アメリカでも、中古車選びは **ガリバーへ**

Gulliver
U S A

あさひ学園だより

幼稚部で毎年恒例の、餅つき大会を行いました!

文：あさひ学園事務局

本校の幼稚部では、さまざまな日本の伝統的な行事を通して、日本文化を学ばせています。その一環として、去る12月初旬、各校にて餅つき大会を行いました。大きな臼に入ったもち米を「よいしょ!よいしょ!



楽しく餅つきをする子どもたち。

とみんなで掛け声をかけながら、保護者と一緒に一生懸命つきました。はじめて持つ杵、そして炊き立てのもち米の入った臼。大迫力の餅つきが目の前で見られることに、園児はみんな大喜びでした。お餅が出来上がる工程を体験することも子どもたちにとっては貴重な経験となったでしょう。何より、みんなで作った“つきたてのお餅”の味は格別だったようです! 子どもたちの笑顔溢れる1日でした。

幼稚部で行う年間行事としては、4月の入園から始まり、5月の鯉のぼり、6月の虫歯予防デー、そして7月の七夕、秋には運動会、12月の餅つき、年が明けたら正月遊びの凧揚げ、2月の節分の豆まき、と続きます。これらの伝統行事を保育の一環として盛り込むことで、子どもたちが日本文化について知ることができるのももちろん、行事に関する言葉もどんどん覚えていきます。また、このような大きな行事を行う際は、保護者の方々にも参加をお願いし、いろいろとサポートしていただいています。保護者が学校の教育活動に参加することは、子どもの成長をさらに伸ばしていると考えております。

北海道胆振東部地震、平成30年台風第19、20、21号被災地への義捐金について

去る2018年9月6日午前3時7分頃、北海道胆振東部を震源とするマグニチュード6.7の地震が発生。死者41人(2018年10月29日時点。内閣府発表)など大きな被害を与えました。また、同年8~9月にかけては大型の台風、平成30年台風第19、20、21号が日本列島を直撃し、こちらも西日本を中心に大きな被害となりました。そこで南カリフォルニア日系企業協会(JBA)は、寄付者が税額控除を受けられるJBA Foundationを受け皿として、会員企業の皆様からの義捐金を取りまとめさせていただきます。

寄せられた義捐金は企業・団体6社、個人6名で、合計1万5400ドル。前回の西日本豪雨被災地への義捐金と同様、日本赤十字社へ寄付致します。ここに義捐金の寄付企業および個人名を掲載すると共に、尊い義捐金に対して深く御礼申し上げます(アルファベット順)。

◎寄付企業・団体

JFC International Inc.
LACTO USA INC
Meitetsu Travel U.S.A. Corp.
Nissin International Transport U.S.A., Inc.
Shikoku International Corporation
Toyo Tire Holdings of Americas Inc.

◎個人の寄付者

Akira Osuga
Hideaki Ikeda
Hidetada James Abe
Kaoru Namba
Satoshi Okawa / Sakiko Okawa
Tsutomu Ochiai / Sanae Ochiai

21241 S. Western Ave., Suite 200
Torrance, CA 90501
Tel: (310) 320-2700 Fax: (310) 320-4630

 **Kakimoto & Nagashima**

A Division of SingerLewak

www.singerlewak.com

日本人スタッフによる信頼できるサービス

会計監査・会計全般
税務全般(企業、個人)
会計アウトソーシング
コンピューターコンサルティング
経営コンサルティング

2/3月のJBAイベントカレンダー

| | | | | |
|--|---|---|--|--|
| 2/2 (土) 「日系アメリカ人リーダー招聘プログラム」壮行ディナー 商工部会 | 2/9 (土) バイリンガル教育セミナー 教育文化部会 | 2/10 (日) マジックキャッスル訪問 ダウンタウン地域部会 | 2/15 (金) 特別経済セミナー 企画マーケティング部会 | 2/17 (日) 「ジェネシスオープン」観戦 ダウンタウン地域部会 |
| 2/24 (日) クッキングクラス オレンジカウンティ地域部会 | 2/27 (水) JBA 58th Anniversary Reception 商工部会 | 3/3 (日) 親子で楽しむヨガ教室 & 交流会 教育文化部会 | 3/7 (木) 第217回ビジネスセミナー 企画マーケティング部会 | 3/7 (木) DT部会期末総会・懇親会 ダウンタウン地域部会 |
| 3/8 (金) SB部会期末総会・懇親会 サウスベイ地域部会 | 3/8 (金) OC部会期末報告懇親会 オレンジカウンティ地域部会 | 3/10 (日) ゴミ拾いハイキング第3回 ダウンタウン地域部会 | 3/15 (金) 2018年度 JBA総会 & あさひ学園総会 JBA | 3/24 (日) LAマラソンボランティア 企画マーケティング部会 |

※各イベントの詳細は、JBAウェブサイトをご覧ください。


新入会員

Sweet Bay Properties

57 Sweet Bay, Irvine, CA 92603

☎ 714-328-9830

スタート・パシフィック



日系不動産仲介企業のリーディングカンパニー

海外への進出企業を一括サポート

もちろん、個人の住宅もサポート

海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場などのリースから、社員用住宅まで不動産に関する事は、お気軽にご相談下さい。

●ロサンゼルス店:
TEL (310)782-7877
1219 El Prado Ave., Torrance, CA 90501
info@startsla.com
www.starts.co.jp/la

●ニューヨーク店:
TEL(212)599-7697
www.startsnewyork.com

●サンJose店:
TEL(408)380-2499
www.starts.co.jp/sanjose

●スタートコーポレーション株式会社:
TEL (03)6202-0111(代表)
〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目4-10
スタート八重洲中央ビル
www.starts.co.jp

●ハワイ店:
TEL(808)947-2280
www.startshawaii.com

●ダラス店:
TEL(646)708-6194
www.kaigai.starts.co.jp/dallas

スタートは東証一部上場。L.A.店は1989年設立。営業所はオールド・トランスにごさいます。いつでもお気軽にお立ち寄りください。日本人スタッフがお待ち致しております!

オフィスや倉庫、工場から、社員用住宅まで、日系企業様の不動産ニーズに即したサービスを高いレベルで提供いたします。飲食店のご相談もどうぞ。

ご自宅の購入・売却から、賃貸物件の管理までお任せ下さい。投資や節税に関するご相談も無料で受け付け中です。ご帰国時の日本でのお住い探しもご相談下さい。

パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム 米国駐在員のための金融サービスパッケージ

- ・渡米前に日本からの口座開設が可能
- ・便利な日本語コールセンター (Union Bank[®]*1・ジャパニーズ・カスタマーサービスユニット)
- ・ご帰国後の口座管理にも便利

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669** (フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。



A member of MUFG, a global financial group

*1 法人名の邦訳: ユニオンバンク

©2018 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC.

Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at unionbank.com/japanese.